# ハザードマップの注意点

このハザードマップに表示されている浸水想定区域は、一定

地震の規模、雨の降り方や決壊の状況によっては、浸水想定 範囲等が異なることがあります。

日ごろから家族やご近所で災害への対応について話し合い、 家から避難場所までの経路や家族の連絡方法などを確認 しておきましょう。

浸水の発生しやすい場所や状況を日ごろから把握し、 危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。 みなさんが災害について関心を持ち、いざというときに 落ち着いて行動ができるよう、日ごろから災害に関する 正しい「心構え」を身につけておくことが大切です。

### 避難時の心得

ため池が決壊する恐れのあるときは、まず高い所などの 安全な場所に避難する。

がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。 近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。 スリッパ、サンダル、長靴は<mark>危険</mark>であり、できるだけ 運動靴等で避難する。

車での移動は避ける。

安全を確認した後に避難場所へ移動する。 3679

# 非常持ち出し品の準備

#### 備えあれば憂いなし

非常持ち出し品(以下のもの)の準備をしておきましょう。



懐中電灯(できれば大人1人に1個)、ろうそくとマッチ

# 非常食·飲料水



缶詰、乾パン、ビスケットなど(3日分が目安)

## 応急医薬品



消毒液、傷薬、胃腸薬、脱脂綿、ばんそうこう、包帯など



現金、預金通帳、印鑑、免許証、健康保険証など



下着、着替え、タオルなど



予備の電池は多めに

